

記入例

(別紙3) ※返還がない場合

積算内訳報告書

削除してご利用ください。

1. 物件の名称

〇〇酒造〇号蔵

2. 申請者氏名

東広島 太郎

3. 物件の所在地

東広島市西条本町〇〇番〇〇号

4. 事業名

〇〇酒造〇号蔵外壁修繕事業

5. 補助金交付決定額

150,000円

6. 概要

消費税を簡易課税方式により申告しているため、補助金に係る消費税及び地方消費税の仕入控除税額がない。

記入例

(別紙3) ※返還がある場合

積算内訳報告書

削除してご利用ください。

1. 物件の名称

〇〇酒造〇号蔵

2. 申請者氏名

東広島 太郎

3. 物件の所在地

東広島市西条本町〇〇番〇〇号

4. 事業名

〇〇酒造〇号蔵外壁修繕事業

5. 補助金交付決定額

150,000円

6. 概要

(1) 補助金の使途の内訳

区分		課税仕入			非課税仕入 (人件費等)	合計
		課税売上 対応分	非課税売上 対応分	共通 対応分		
経費の内訳	人件費				100,000	100,000
	塗装修理	200,000				200,000
	部分修理	100,000				100,000
	解体修理	200,000				200,000
	合計	500,000			100,000	600,000

(2) 課税売上割合

2.71828182846%

課税売上割合は端数処理を行わずに
計算してください。

(3) 支出のうち課税仕入れの占める割合

$500,000 \times 2.71828182846\% \div 600,000 = 2.26523485705\%$

(4) 仕入控除税額

$150,000 \times 2.26523485705\% \times 8 / 108 = 25.169\text{円(円未満切捨)}$

返還する金額になります。